

株式会社フジクラにおける不適切な行為に対する調査結果について

2019年3月5日

当社は、2018年8月に確認された株式会社フジクラ(以下、「フジクラ」という。)における不適切な行為に関して、浜岡原子力発電所の安全性への影響調査を実施してきました。調査の結果、フジクラの不適切な行為がおこなわれた製品を継続して使用しても浜岡原子力発電所の安全性に影響を与えるものではないことを確認したため、お知らせします。

不適切な行為の概要と浜岡原子力発電所の安全性への影響調査結果

フジクラによる不適切な行為があつた製品について、製品についての不適切な行為の概要、浜岡原子力発電所の安全性への影響調査結果は以下のとおりです。

不適切な行為があつた製品	不適切な行為の概要	安全性への影響調査結果
① 電力ケーブル ② 制御ケーブル	フジクラは、当社が要求した試験のうち、絶縁抵抗試験の一部について試験を適切に実施していなかった。 フジクラが作成した試験成績書の一部について、フジクラは、実際の試験結果とは異なる値、または試験を実施せずに試験結果を記載した。	当社は、電力ケーブルおよび制御ケーブルの敷設時にケーブルの性能試験(絶縁抵抗試験等)をおこない、健全性に問題がないことを確認しており、当該ケーブルの継続使用に問題がないと判断した。
③ 通信用光ファイバケーブル	フジクラは、当社が要求した試験のうち、耐放射線性能試験の一部について試験を適切に実施していなかった。 フジクラが作成した試験成績書の一部について、フジクラは、実際の試験結果とは異なる値を記載した。	当社は、実機での敷設エリアの放射線量等の環境条件から耐放射線の実力評価をおこない、健全性に問題がないことを確認しており、当該ケーブルの継続使用に問題がないと判断した。

以上